

Dokkyo Medical University Koshigaya Hospital

 獨協医科大学

越谷病院だより

2010.5
17号



● 主な内容 ●

診療科の新設及びこれに伴う外科（消化器・一般）の名称変更について	2
診療科外来の再編に伴うリニューアル工事のお知らせ	2
後発医薬品（ジェネリック医薬品）の採用推進について	2
総合医療相談部の設置について	3
今後の行事予定（青葉まつり）	4
病院への手紙	5
ふれあい看護体験を開催	6

診療科の新設及び これに伴う外科（消化器・一般）の名称変更について

当院では、近年複雑化している外科領域の多様な臨床例に対応できる体制を整え、需要の多い消化管分野をより充実させることを目的として、本年4月1日から既存の外科（消化器・一般）に加え、新たな外科を設置いたします。

これに伴い、今回新設する外科を「第一外科」とし、既存の「外科（消化器・一般）」の名称を「第二外科」に変更することになりました。

なお、第一外科については、主に消化管・一般疾患、第二外科については主に肝胆膵疾患を担当いたします。

- 1) 診療科名：第一外科（新設）
第二外科（外科（消化器・一般）からの名称変更）
- 2) 診療部長：
第一外科 大矢 雅 敏 教授
第二外科 山 口 真 彦 教授
- 3) 外来の場所については、現在1階フロアの再編を検討中であることから、当面の間、現在の外科部分を使用して行います。
- 4) 設置及び変更年月日：平成22年4月1日

診療科外来の再編に伴うリニューアル工事のお知らせ

当院は4月から新たな外科（第一外科）を設置し、今秋には急増する腎疾患に対応するため「腎臓内科」を設置する予定であることから、限られた院内スペースを有効に利用していくために、1階・2階の診療科外来を再編しリニューアル工事を行うことになりました。工事日程等の詳細が決まり次第、改めて院内掲示等で患者様にご案内させていただきます。

工事にあたっては患者様にはご不便をお掛けすることになりますが、何卒ご理解とご協力のほどお願いいたします。

当院では後発医薬品（ジェネリック医薬品）の採用を推進しています

当院では厚生労働省の指針に基づき、後発医薬品（ジェネリック医薬品）の採用を推進し、入院・外来患者さまの治療薬として、内服薬、外用薬、注射薬等に使用しております。

◎最近テレビのCNや新聞などでよく目にする「ジェネリック医薬品」とは??

お薬には一般の薬局・薬店で販売されている「一般用医薬品」と医師から処方される「医療用医薬品」があります。そして、「医療用医薬品」は大きく新薬（先発医薬品）とジェネリック医薬品（後発医薬品）に分けられます。ジェネリック医薬品は新薬の発売後、その有用性や安全性が確認（再審査）され、特許（約20年）が切れた後に製造販売される 先発医薬品と同じ有効成分、同じ効能・効果を持つ医薬品のことです。



総合医療相談部の設置について

当院では本年4月から患者さまやそのご家族等からの相談に適切に応じられる体制を確保し、患者さまがかかえる経済的、心理的、社会的問題の解決、調整及び社会復帰の促進を行うとともに、医療・保健・福祉の有機的連携を進めるため、これまでの医療連携室、医療相談室及び訪問看護部門を統合し、「総合医療相談部」を設置いたしました。

この総合医療相談部は、医療連携部門、医療福祉相談部門及び看護支援部門で構成され、腫瘍センター相談支援部門の窓口機能も設置しております。

なお、主な業務内容は下記のとおりとなっておりますので、患者さまやご家族におかれましては、お気軽にご相談ください。

<主な業務内容>

◆医療連携部門

- ・ 紹介患者の予約調整・報告管理
- ・ 逆紹介先医療機関の診療情報（専門、体制、機能等）の把握・管理
- ・ 医療機関からの照会等患者情報の把握・管理
- ・ 紹介患者情報のデータベース化
- ・ 転院・退院支援の強化による後方支援
- ・ 地域連携クリニカルパスの推進
- ・ 医療機関、福祉関係機関、患者等からの電話相談窓口機能

◆医療福祉相談部門

- ・ 療養中の心理的・社会的問題の解決・調整支援
- ・ 退院、社会復帰支援
- ・ 受診・受療支援
- ・ 経済的問題の解決・調整支援

◆看護支援部門

- ・ 訪問看護の実施
- ・ 在宅への退院調整・在宅療養支援の実施
- ・ 退院スクリーニングシステムの推進

◆腫瘍センター相談支援窓口

- ・ がん患者の疾患・治療・検査等に関する相談
- ・ がん患者の在宅療養に関する相談
- ・ がん患者の家族の心理的苦痛・不安・症状緩和に関する相談
- ・ がん患者が必要とする病院・施設の情報提供



<連絡先>

TEL. 048-965-1111（代表）（内線3500・3501）

FAX. 048-967-4666

<場所>

外来棟2階 R I 診断検査室の脇（ルートガイド27A）

<受付時間>

月～金曜日 午前9：00～午後4：30

土曜日 午前9：00～午後1：30

今後の行事予定

当院では患者さまや近隣の方々にもご参加いただける下記のイベントを予定しておりますので、ぜひ多くの皆さま方のご参加をお待ちしております！！

◇青葉まつり

青葉も繁りはじめ爽やかな季節となりました。この爽やかな季節の中で、恒例となっております「青葉まつり」を開催いたします。患者さまの気分転換、地域住民、教職員の交流を主に例年通り綱引き、模擬店、健康相談、フリーマーケットのイベントを計画しております。

当院に来院される皆さまや近隣の皆さま、どうぞふるってご参加下さい。なお、病院敷地内のスペースが限られており、北側駐車場を利用して行うため近隣の皆様や業者の方には下記期間中、ご迷惑をおかけ致しますが何卒ご協力の程お願い申し上げます。

記

1. 日時：平成22年5月28日（金）・29日（土）2日間

2. 場所：病院北側駐車場

3. タイムスケジュール：

5/28（金）

健康相談（地域住民・教職員対象） 11：00～16：00

模擬店 11：00～18：00

フリーマーケット 11：00～18：00

バザー 12：00～時間限定

教職員対抗綱引き大会 17：30～（小雨決行）

5/29（土）

健康相談（地域住民・教職員対象） 11：00～15：00

模擬店 11：00～16：00

フリーマーケット 11：00～ 売切れ次第終了

バザー 12：00～時間限定

イベント（越谷龍虎太鼓） 12：00～



（一昨年の青葉まつりから）

駐輪場を利用される方へ（お知らせ）

病院北側の駐輪場については、当院に関係のない自転車が数多く見受けられることから、昨年12月より、当日受診のために来院された患者さまや面会者のみのご利用とさせていただきます。

なお、駐輪場をご利用の際には、当日の予約票や保険証等を確認させていただいた上で、保管料として500円を預かりますので、予めご了承ください。

（保管料500円については、出庫の際に返金いたします。）



（お問い合わせ：庶務課）

病院への手紙にお答えいたします

～当院の各部署に設置してあります、ご意見箱に寄せられる
患者さまのご意見・ご要望等「病院への手紙」に対する回答～

* 外来棟2階のトイレについて

〈59歳女性〉

外来棟2階の様式トイレにはコート掛けがついておらず、とても不便です、ぜひ取り付けてください。

お答えいたします

この場所の女性用洋式トイレのみコート掛けがありませんでしたので、早速取り付けを行いました。大変ご不便をお掛けし申し訳ありませんでした。

* 外来診療について

〈46歳女性〉

予約時間に来院しましたが、順番が飛ばされたので確認したところ、採血があるとのことでした。予約票には採血のことは記載されておらず、1時間近く待たされ、さらに採血の結果がでるまで40～50分待たされました。予約の時間とはいったい何の時間なのでしょう？

また、採血することが記載されていなかったのは医師のミスですよね？これまで2～3回受診しましたが、医師の態度も事務的で感じが悪いです。もっと親身になってくれる医師に診てもらいたいです。病気を治したくて来ているのに温かい言葉が掛けられないのでしょうか？

お答えいたします

診察の順番は前回診察時に決定された予約時間を基本にして受付順で決まります、しかし、様々な疾患の患者さまが来院されますので、病状などによって順番が変わることがございます。

また、病状等により診察時間にも差が生じることもありますので、予約どおりの時間に診察できないこともあり、お待ちいただく患者さまには大変申し訳ありませんが、ご理解いただければと思います。なお、今回のケースでは採血がある旨をお伝えできていない状況で長時間お待たせした上に、担当医師の態度についても不愉快な思いをさせていただきましたことを深くお詫びいたします。

今後、患者さまへの再診時の検査の有無・内容説明等につきまして注意深く対応させていただくとともに、皆様が快適に受診できる医療機関を目指す所存です。貴重なご意見ありがとうございました。

(診療科教授)

* 先生方・看護師のみなさま…ありがとう

〈43歳女性〉

先生方、温かく接してくれてありがとうございました。看護師さん優しく接してくれてありがとうございました。入院中、痛く苦しい時、皆さんの笑顔に救われました。お世話になった先生、若い看護師さん、皆さんはこれからいろいろな経験をたくさんすると思います、でも笑顔を忘れないで頑張ってください。皆さんの笑顔が大好きです。あと何年かしたら娘たちが赤ちゃんを産むことがあると思います。そのときはこの病院で。おばあちゃんとして皆さんにお会いするのを楽しみにしております。

ありがとうございます

当院に入院されるすべての方々にこのような評価をいただけるよう、教職員一同、常に患者さまの立場に立つことを忘れず、より一層努力していきたいと思っております。

当院における夏季省エネルギー推進運動の実施について

本年4月1日から改正省エネルギー法が施行されたことに伴い、当院においても政府が推進する「地球温暖化防止及び省エネルギー」の施策への対応として、院内の設定温度を28度としておりますのでご理解の程よろしくお願いいたします。



ふれあい看護体験を開催

看護部

獨協医科大学越谷病院看護部で5月8日（土）『ふれあい看護体験』を看護の日にちなみ開催しました。開催にあたり募集を行ったところ予定を大幅うわまわり28名の方が参加されました。中学生3名、高校生22名うち男子高校生3名、大学生1名、社会人1名でした。参加目的はさまざまですが、緊張の表情の面持ちの中、看護師とともに血圧測定や洗髪・足を洗足浴など、産科病棟では生後数日の赤ちゃんを抱っこしてミルクをあげたりさまざまな体験を終了しました。終了する頃には体験者の顔がほころび患者様からの一言一言に元気をもらう看護体験であり、進路に迷っているもの気持ち新たな選択肢のとして広がり、看護師を目指すものは更に意思を強く前に向かってすすむきっかけづくりになったふれあい看護体験であったようです。

是非、興味のある方は次回の『ふれあい看護体験』にトライしてみませんか？

